



2011年 全日本カート選手権 Super KF部門 第3・4戦
 2011年 全日本カート選手権 KF-2部門 第2戦
 AVANTI CUP IN BIWAKO



公式通知No.6-1
 大会事務局
 2011/7/20

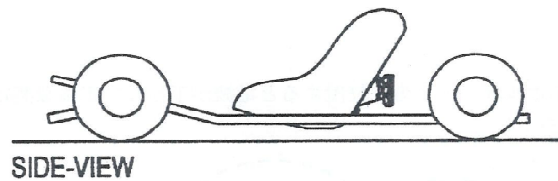
2011年全日本カート選手権統一規則第21条5に基づき、Super KF、KF2部門のエンジン回転数測定器の取付を義務付ける。
 取付方法は下記の通りとする。

I. 【エンジン回転数測定器】

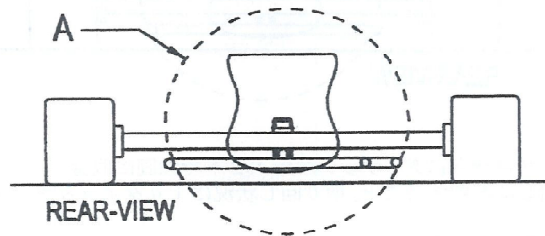
1. ホルダーのシートへの装着：(Super KF/FS-125)

1) 以下に従いホルダー装着箇所の位置を決める。

※ホルダー座面は、路面に対して垂直に近い角度とする。場合によってはスペーサー等を用いて角度を調整する。(Super KF)

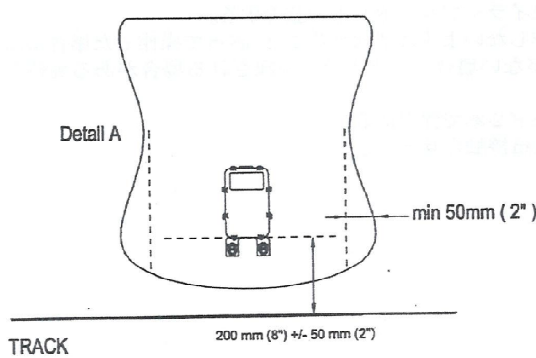


※クロスメンバー等がホルダーの下方に位置すると電波が干渉して正確な測定が出来ない為、留意すること。(Super KF)

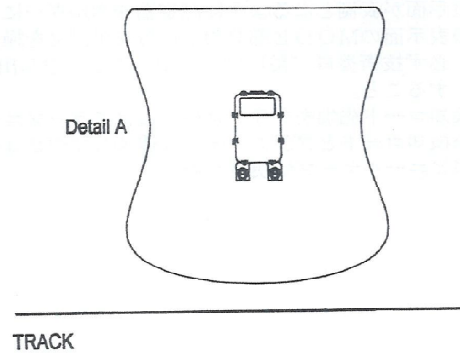


※ホルダー座面下部は、路面から200mm+/-50mmの高さとする。(Super KF)

※ホルダーは、シート中央を最良とするが左右どちらかに寄ることも可とする。(Super KF)



(Super KF)



(FS-125)



2011年 全日本カート選手権 Super KF部門 第3・4戦
2011年 全日本カート選手権 KF-2部門 第2戦
AVANTI CUP IN BIWAKO

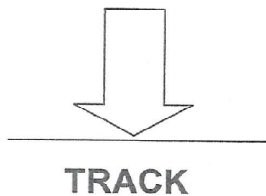


公式通知No.6-2
大会事務局
2011/7/20

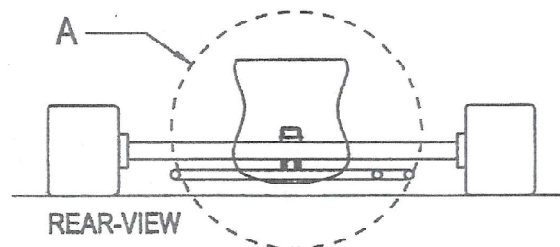
- 2) ホルダーの装着箇所を決めてから、ホルダーの3つの穴に合わせてシートに3箇所穴（直径約5mm）を開け、ホルダーをシートに強固に装着する。

2. エンジン測定器のホルダーへの装着：(SuperKF)

- 1) 下図が表側に、また下図の矢印下方が路面となるように測定器をホルダーにタイラップコード2本で装着する。



※クロスメンバー等がホルダーの下方に位置すると電波が干渉して正確な測定が出来ない為、留意すること。(SuperKF)



- 2) 検知コード先端をプラグコードにタイラップコード2本で強固に取付。
※検知コードの取り回しに留意すること。取り回し状況によりタイラップコードを用いてコードの遊びを無くすこと。
※ビニールテープは使用しないこと。

エンジン回転数測定器およびホルダーの配置はタイヤ引き換え時とし、返却は決勝ヒート終了後に車検場に返却すること。